スプレーガン選定の目やす

①塗装するもの（ワーク）の大きさは？

小形・大形ガンの選定

●小物部品、玩具、小物塗装物、自動車補修など……小形（LPH-50、101、W-101）
●大物部品、車両、建造物、ライン塗装、大物塗装など …大形（LPH-200、W-200）

②塗装量または面積は？

塗料供給方式の選定（重力式・吸上式・圧送式）

●少量塗装、色替えの頻度が多い場合は、カップを使用する重力式（G形）が便利です。
●少量および中量塗装で、色替え塗装も多い場合、コンテナを使用する吸上式（S形）が便利です。
●同色を多量に使うコンベアライン塗装などには、ペイントポンプおよび加圧タンクを使う圧送式（P形）が便利です。

③塗装の段階と粘度は？

塗料ノズル口径と空気キャップの選定

●上塗り（仕上げ）塗装などでは、特に微粒化された塗料粒子が求められますので、塗料噴出量に対し、空気量の多い形式を選ぶ必要があります。
特にメタリック塗装などには、できるだけ空気量の多いものが必要です。

塗料の粘度と塗料ノズル口径の選定

●塗料粘度によりノズル口径を選定する必要があります。一般的には塗料粘度が低い場合には小口径ノズル、粘度が高い場合には大口径ノズルを選びます。
※圧送式の場合ノズル口径が小さくても、低粘度から高粘度まで比較的広い範囲で使えます。
●塗料の粘度（アネスト岩田カップ／NK-2）
◎低粘度（15秒以下）0.8～1.5Φmm
◎中粘度（15～25秒）1.3～2.0Φmm
◎高粘度（25～35秒）2.0～2.5Φmm

④スプレーガン機種選定は？

低圧タイプと汎用タイプの選定

●地球環境保全から、高塗着効率・低飛散のスプレーガンが世界の主流になりつつあります。LPH低圧スプレーガンは、空気キャップ内圧0.07MPa［0.7kgf/cm²］以下で高微粒化が可能なスプレーガンです。低圧スプレーガンは、VOCの大気への排出を削減するばかりでなく塗装作業の環境改善にも貢献します。
●汎用スプレーガンは、従来よりお使い頂いているタイプのスプレーガンです。

シリーズ	超小形 50シリーズ	小形 100シリーズ	大形 200シリーズ	小形センターカップ 300シリーズ	大形センターカップ 400シリーズ
低圧スプレーガン	LPH-50	LPH-101	LPH-200	LPH-300	LPH-400
汎用スプレーガン		W-101	W-200	W-300	W-400

［形式の見方］（例）LPH-101-144 LVG
- LPH：低圧スプレーガン
- W：汎用スプレーガン
- 本体の種類：50：超小形／101：小形／200：大形／300：小形センターカップ式／400：大形センターカップ式
- ノズル口径（例）14：Φ1.4mm
- 微粒化状態：1、（奇数）：汎用微粒化／2,4,（偶数）：高微粒化
- 低圧低空気量
- P：圧送式／S：吸上式／G：重力式

関連機器について、もう一度ご確認いただき、よりよい塗装を行ってください。

●空気量は充分ですか
コンプレッサは、0.75kW（1PS）当り約 80ℓ/min の空気量が得られます。お選びになったスプレーガンの空気使用量より、2～3割大きめのコンプレッサをご用意ください。※詳細は「コンプレッサ」カタログをご参照ください。

●塗装には、クリーンエアーが必要です
オイルフリーコンプレッサは圧縮工程で潤滑油を使用していませんが、大気中の水分、油分や塵埃、製造時の部品付着油分、磨耗分、配管の錆など微量ですが、不純物が含まれて居ます。このまま使用をしますと、剥離やハジキ等の塗装不良を発生させる可能性があります。このようなトラブルを回避するためには、ご使用になる条件（圧力、流量、温度、環境、電源）を十分確認の上、適正な機器を選定し設置してください。
※詳細は「フィットエアーシステム」カタログをご参照ください。

●スプレーガンは、適正なエアー圧力にてご使用ください
スプレーガンは取扱説明書に表示されている所定の圧力で使用して、はじめて充分な性能を発揮します。
エアー減圧弁またはエアートランスホーマを必ず作業者の近くにとりつけ、クリーンなエアーを所定の圧力に調整した上でお使いください。

ご注意

●本カタログのカタログ値は、当社テスト用塗料での数値です。
使用塗料・使用条件により異なります。

用途の代表例です。各々の商品の仕様表にも用途を記載していますので、合わせてご参考にしてください。

W-61、W-71、W-77以外のスプレーガンにもメンテナンス用、スパナをオプションでご用意しております。
LPH-200,W-200の圧送式で、塗料の噴出量および使用頻度が多く摩耗性の高い塗料使用のライン塗装では、摩耗性の少ない材質の部品（ノズル・ニードルセット）をオプションでご用意しております。　◎ 最適　○ 適

| スプレーガン | 分類 | 低圧スプレーガン | | | | | | | | | | | | | | | 汎用スプレーガン | | | | | | | | | | | | | | |